

とねやま

編集・発行

大阪府立刀根山支援学校
 本校教育部・訪問教育部
 ☎06-6853-0200
 大阪精神医療センター分教室
 ☎072-847-6951
 大阪大学医学部附属病院分教室
 ☎06-6876-5229
 関西医科大学総合医療センター分教室
 ☎06-6995-5215
 関西医科大学附属病院分教室
 ☎072-845-7033
<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>

校長 高河原 健

来年は、新しい成長の礎を築く年

今年も一年が終わろうとしています。振り返ってみると、今夏、新型コロナウイルスの第5波が医療の切迫を招き、入院患者数は過去最大を記録しました。その患者数は、一時、20万人を超え、第5波の新型コロナの累計入院患者数は80万人。インフルエンザでも、その1シーズンの入院患者数は1.5～2万人ということですので、第5波での新型コロナ入院患者数がかなりの数になることがわかります。ですが、暗い話ばかりではありませんでした。今年、日本では、2020東京オリンピック、パラリンピックが開催され、日本はメダルラッシュに沸きました。本校にもこの2学期には、東京パラリンピック日本代表の光瀬智洋選手が来てくださいました。光瀬選手からは、たくさんの勇気と夢に向かって強く願い続けることの大切さを教えてもらいました。来年の干支は、壬寅（みずのえとら）。これには、厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるという意味があるそうです。この2年を振り返ると、コロナ禍であるからこそ、経験できたことがあったように思います。だからこそ、この経験を今後に生かしていかななくてはなりませんね。今年も本校教育に温かいご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。お礼を申し上げますとともに、新しい年が本校児童・生徒、保護者の皆様にとって素晴らしい年となりますよう、教職員一同、お祈り申し上げます。

【学校運営協議会報告】

令和3年度第1回学校運営協議会（6/22）では、委員長・副委員長に、井村 修委員長、山田 亨副委員長が選出されました。学校経営計画の説明、各部署の状況について、地域支援に関する取り組み、教科書選定について報告・連絡をしました。第2回（11/9）では、学校経営計画の進捗状況について、各部署の前期教育活動の状況について、学校教育診断票、教科書採択の報告・連絡をしました。

【ロボットプログラミング選手権2021（病弱教育部門）近畿・東海・北陸地区大会】



優勝
Violet



全国特別支援学校病弱教育校長会加盟校（74校）によるロボットプログラミング選手権が今年も開催されました。この大会はProro(プロロ)というロボットを使い、相撲を行う大会です。今年度は本校が、近畿・東海・北陸地区大会の開催校になりました。本校教育部からは「Violet」が、訪問教育部からは「仲良しスピード力士チーム」がエントリーしました。地区大会は9校16チームの参加があり熱戦の結果「Violet」が優勝し、全国大会への切符を手に入れました。試合に勝った時は学校中が揺れるくらいの大歓声があがりました。

【滝井セミナー】

今年度も関西医科大学総合医療センターの小児科の先生方の協力を得た上で「第15回滝井セミナー」を開催しました。本年度のテーマは新型コロナ感染症流行下における児童生徒への影響も踏まえた「起立性調節障害の理解と対応」及び「摂食障害の理解と対応」について講演をしていただきました。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により会場開催は叶いませんでしたが、昨年同様YouTubeを利用した「オンデマンド配信」と本年度初の試みとして校内向けがあり一部Zoomを利用した双方向配信である「ライブ配信」として開催することができました。

オンデマンド配信には247名の参加申込とライブ配信では20名ほどの参加を頂き、アンケート等でもたくさんの高評価を頂いております。今後も感染症の終息が見通せない中ではありますが、講演内容のニーズの高さもあり、より多くの教育関係者の方に知見を届ける機会として、次年度以降の開催についても開催手法をブラッシュアップしながらセミナーを継続していけたらと思います。

本校教育部

☆☆光瀬選手との交流☆☆

10月14日(木)

パラ・パワーリフティングという競技で東京パラリンピック2020に出場された光瀬智洋選手が来校し、講演会とスポーツ交流会



を行ってくれました！光瀬選手は男子 59kg という階級で日本記録を持つ方です！高等部 2 年の生徒はパソコンで選手の横断幕を描いたり、書道作品を書いたり、アナウンスの録音をしたりして歓迎の準備をしました。

講演会では、電車の事故で下半身不随になり絶望の淵に立ったことを赤裸々に話してくださいました。それだけでなく、支えてくれる家族や仲間、そして夢があれば、もう一度前向きに人生を歩み出せることを力強く伝えてくださいました。

後半のスポーツ交流会では高等部 1 年の生徒が Scratch でプログラミングして作ったゲーム「刀根山式パラ・パワーリフティング」で盛り上がり、体育の授業で人気のグラウンドホッケーという競技で交流したりしました。光瀬選手にも大変喜んでいただき、互いにとても素敵な一日になりました。

☆☆社会見学☆☆

10月20日(水)に社会見学で、カップヌードルミュージアム池田に行きました。カップに絵や文字を描き、好きなスープと具材を4つ選び、世界に一つだけのカップヌードルを完成させ、美味しくいただきました。



☆☆修学旅行☆☆

11月11日(木)から2泊3日で修学旅行に行きました。姫路城・あずきミュージアム・姫路セントラルパーク・太陽公園に行き、星の子館に泊まりました。3日間とも晴天に恵まれ、とてもいい思い出になりました。



訪問教育部

☆☆国立循環器病研究センター☆☆

10月25日(月)に小学生5名が枚方分教室と一緒に「沖縄オンラインツアー」に参加し、琉球村を見学しました。普段は個別で学習している子どもたちですが、この日は病棟の協力のもと、一つの部屋に5人全員が集まり、大きなスクリーンで見る時間を作ってもらうことができました。

前半は病室で2人と3人に分かれて、シーサーの絵付けや園内ガイドを見たり、方言を覚えてもらったりしました。

後半は部屋を移動し、5人全員が初めて集まりスクリーンを見ながら、クイズ大会や質問コーナーをしました。クイズに全問正解した児童もいました。友だちと一緒に楽しい時間を過ごせたようでした。

オンラインツアー後、それぞれの授業でシーサーの絵付けをしました。個性あふれるシーサーが完成し、それぞれの病室に飾っています。



10月29日(金)に小学生6名が「WEB 遠足天王寺動物園」に参加し、カバの見学をしました。去年は個別で見えていましたが、今年は沖縄オンラインツアーと同様、病棟の協力のもと病室で3人ずつに分かれ、2つのスクリーンで見ることができました。スクリーンに映るカバは大迫力で、子どもたちから歓声があがりました。また事前に考えていた質問を大きな声で発表することができました。



☆☆ロボットプログラミング選手権☆☆

11月2日(火)に行われた「ロボットプログラミング選手権」に小学生2名、中学生1名が刀根山 A チームとして参加しました。本番の前に本校の生徒と練習試合で交流し、刺激を受けたようで「お兄ちゃんたちのようなプログラミングにしたい！」とプログラミングを変更した児童もいました。

本番では惜しくも1回戦敗退となってしまいましたが、3回勝負のうち1勝することができました！！本校の生徒たちは見事優勝し、その様子を見ていた子どもたちが「あんなすごいお兄ちゃんたちと練習試合ができたなんて…！」と感動していました。入院が長期になっている子どもたちにとって、良い刺激になったようでした。

◆学習発表会◆

9月に学習発表会を行いました。今年は初めて校庭を客席に、玄関デッキを舞台にした屋外での学習発表会となりました。【BRAND NEW DAYーこの手でつかもう！ー】をテーマに小学部、中学部それぞれに舞台発表を行いました。

小学部は、みんなで声を合わせた『あいうえお・ん』の群読、速いテンポでダイナミックに叩く太鼓の演奏、子どもたちで振り付けも考えた歌の発表をしました。初めは難しかったことも練習を重ねて自信をつけ、本番の発表に臨むことができました。

中学部は、客席も一緒に盛り上がったバンド演奏とバンブーダンス、野菜作りに大切な栄養のある土づくりの実演発表、撮影から編集まで生徒たちで取り組んだストップモーションの映像発表、声と心を響かせた『だくちるだくちる』の群読の発表をしました。それぞれ、これまでの準備や練習の成果を十分に発揮した舞台発表となりました。小学部も中学部も、発表が終わり、たくさんの拍手を聞いて、達成感でいっぱいの様子でした。

学びを伝えよう！

阪大分教室の秋は、学習発表会に向けて、日々の学習を掲示物にまとめたり、カメラの前で表現したりするなど、実りの多い毎日を通しました。

小学部は「阪大こども新聞」と題して、それぞれの学びを集めた掲示物を作りました。「算数アート」や、「オリジナルスーパーマーケットチラシ」、「オリジナルパズル」、「イラスト投稿コーナー」など、にぎやかな紙面となりました。また、みんなでリズムや歌詞を考えた、素敵なオリジナルソングも発表しました。

中学部の故事成語実演解説講座は、解説者がカメラを前に名演技！衣装と小道具にもこだわりました。また、「国際学習」に向けた準備と発表の様子もまとめました。



?はてなボックス?

小学部朝の会恒例の「はてなボックス」コーナーがパワーアップしています。「はてなボックス」から引いた球の色でその日のお楽しみ活動が決まります。

『こんな曲あるよ♪』では、ゲームのテーマソング、クラシック、乃木坂 46 からマイケルジャクソンまで、幅広いジャンルの音楽が紹介され、みんなで聞いています。『みんな、おしえて!』では例えば「イライラしたときはどうする?」「言われたらうれしいことばは?」というような質問が出され、子どもたちがみんなの前で発表しています。『♡こころをひとつに♡』は、例えば「丸い野菜といえば」といったお題について、みんなが思い付きそうな答えを考えてそれぞれが発表します。これまで全員の答えがそろったのは「お弁当の定番メニューといえば」「トランプでするゲームといえば」の2つです。

みなさんはどんな答えが浮かびますか・・・? 子どもたちの答えはそれぞれ「たまごやき」と「ばばぬき」でした。みなさんと子どもたちのところは、ひとつになったのでしょうか?



おんがく 音楽	～こんな曲あるよ♪～
なぞなぞ なぞなぞ	～めざせ! 真のクイズ王～
しつもんばこ 質問箱	～みんな、おしえて!～
ゲーム	～♡こころをひとつに♡～

ジェニファー先生、登場

毎月一回NETのジェニファー先生が来てくれています。第一回は中学生はオリジナルスープを作ろう”Let’s make original soup.”という題材で会話の学習を行いました。おすすめの食材を考え、英語で発表し、感想を言い合いました。

小学生はジェニファー先生から英語の説明を聞きながら、一緒に折り紙でハロウィンカラーのリースを作ったり、英語を使ったゲームで自分の気持ちを表現したりする活動をしました。終始和やかな活動になりました。

第二回目は、ジェニファー先生の故郷であるフィリピンについて学びました。

バナナにはたくさんの種類があること、おいしい食べ物が多いこと、メガネザルなど多くの種類の動物がいることなど楽しいフィリピン学習となりました。



保健指導！（目を大切に）

10月10日は目の愛護デーにちなんで、目の仕組みや、目の大切さについて学習しました。

普段の生活の中で、視力が悪くならないようにするためには何に気を付けたいかを考えました。携帯やゲームなど長時間することや、前髪が目にかからないようにするなど、発言する様子が見られました。さらに目の体操をしたり目の錯覚についての話を聞いたりしました。

最後は目だけではなく、心を大切にするためにリラックス方法や好きなことを発表しました。漫画やアニメが好き！の意見が多く、それぞれ自分の好きなことやリラックス方法を笑顔で発表しました。

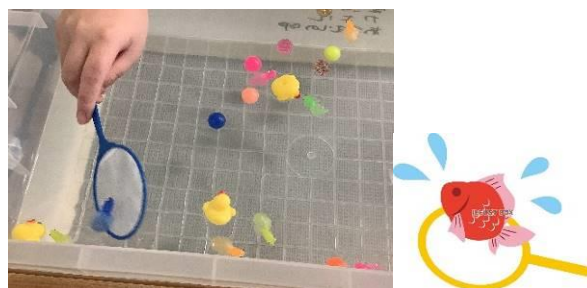


🌸 プチ夏祭り 🌸

「夏休みの思い出、ないなあ。」「お祭り、行きたかったなあ。」との声を受け、プチ夏祭りを開催しました。お店は『金魚すくい』です！

衣装ケースに水を入れ、金魚やアヒルちゃん、スーパーボールをすくいます。紙が破れないように注意しながら、みんな上手にすくうことができました。穴が開いても「まだまだ！」とねばり、ひとつでも多くすくおうと頑張っていました。

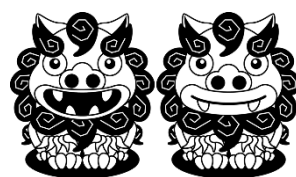
また、みんなで協力して『千本引き』も作りました。病室に置いて、何が出るのかワクワクしながら繰り返し楽しんでいるようです。



🌸 はいさい！沖縄！ 🌸

10月25日に、オンラインでの沖縄ツアー体験を行いました。ガイドさんに琉球村を案内してもらいながら、沖縄の方言や歌などを教えてもらいました。最後は沖縄クイズに答えたり、質問をしたりして、沖縄のことをたくさん知ることができました。

後日、守り神シーサーに色付けをしました。自分だけのシーサーが、これからもずっと見守ってくれることでしょう。



🎃 トリックオアトリート 🎃

「おかしのかわりに、いいところをおしえてね」分教室のハロウィンでは、家族や看護師さん、教員などいろいろな人から、子どもたちのいいところを書いたカードをプレゼントしてもらいました。



手作りのかぼちゃバスケットにカードがたくさん届けられると、少し照れながらも嬉しそうに、メッセージを読んでいました。